

(3)平成15年度目的・目標に対する取り組み成果

責任部署 (実施部署)	著しい 環境側面	目 的	計画 (年)	平成15年度目標	達成状況	平成15年度成果
事務局 (同上)	環境方針	新市「亀山市」において市民などを含め、亀山市全体として認証取得する。	3	現在のサイトの他にすべての市の機関において認証取得する。		平成16年3月25日付けで市の全機関認証取得。(医療行為、消火活動など一部の業務を除く。)
事務局 (全部署)	地球温暖化 防止実行計画	温室効果ガスの総排出量を平成12年度(2000年度)を基準年度として平成20年度(2008年度)から平成24年度(2010年度)の間の総排出量を平均して11.4%削減する。	8	温室効果ガスの総排出量を平成12年度(2000年度)を基準年度として平成16年度(2004年度)末までに総排出量を6.2%削減する。	継続中	4.3%増加。 (「(2)温室効果ガス排出量(CO <sub>2</sub> 換算)」参照)
企画課 (1)	亀山市市制 50周年記念 事業	環境に配慮したイベントを開催する。	3	エコイベントマニュアルを策定する。		平成16年3月マニュアル策定。
総務課 (全部署)	勤務条件	時間外勤務目標総時間数を平成15年度54,565時間とする。	1	時間外勤務目標総時間数を平成15年度54,565時間とする。		平成15年度51,554時間(実績)
総務課 (全部署)	文書管理シス テムの管理・ 運営	電子決裁を導入する。	2	電子決裁の検討をする。		電子決裁システム導入。 平成16年度一部稼働予定。
財務課 (全部署)	庁舎車両総 括管理	公用車のうち小型貨物、小型及び普通乗用車10台を低公害車とする。	3	公用車のうち小型貨物、小型及び普通乗用車3台を低公害車とする。		低公害車3台保有。(プリウス、エスティマ、クラウン)
保健 福祉課 (同上)	ファミリーク ッキング	エコクッキングを実施するとともに市民周知を図る。	2	年1回エコクッキングを実施し、参加者にエコクッキングの周知を図る。		平成15年8月エコクッキング実施。 市民に普及・啓発中。
生活 環境課 (同上)	亀山市環境 基本計画	環境基本計画を策定する	2	環境基本計画作成の基礎調査を行う。		ワークショップ、地域懇談会を開催し、望ましい環境像・基本目標等の検討実施。
生活 環境課 (同上)	環境再生事 業	荒廃した里山を復旧し、環境学習の拠点を創出する。用地購入、実施計画策定、補助要望を行う。	3	用地購入、実施計画策定、補助要望を行う。		用地購入(6月)、環境省に対して補助要望(12月)

1 企画課、総務課、市民課、保健福祉課、生活環境課、建設課、学校教育課、社会教育課、消防総務課、予防課

責任部署 (実施部署)	著しい 環境側面	目 的	計画 (年)	平成15年度目標	達成状況	平成15年度成果
商 工 農 林 課 ( 同 上 )	森 林 環 境 創 造 事 業	環境林において、間伐、受光伐、或は苗木の植栽を行なうことにより、下草、広葉樹の繁茂を図り、森林の持つ公益的機能を効率的に発揮するため、5年間で79haの整備を実施する。	5	亀山市の民有林を生産林と環境林とに森林ゾーニングし、環境林において10haの整備を実施する。		白木町花ノ木谷地区10ha整備完了。
医 療 セ ン タ ー 事 務 局 ( 同 上 )	廃棄物処理	マニュアルに基づく廃棄物の適正処理を行う。	2	廃棄物を適正処理するためのマニュアルづくり及び実行するための研修をする。		平成16年2月マニュアル作成。 平成16年3月研修実施。
会 計 課 ( 同 上 )	グリーン購入	グリーン購入を実施する。	2	グリーン購入方針の素案を策定する。		平成16年3月グリーン購入方針策定。
教 育 総 務 課 ( 同 上 )	小 学 校 改 築 事 業	環境に配慮した西小学校新校舎を完成させる。	3	基本設計及び実施設計委託仕様の中に環境に配慮した設備等の内容を盛り込んで契約し、設計図書を作成する。		平成15年11月設計図書完成。 平成16年度工事着工予定。
学 校 教 育 課 ( 同 上 )	学校環境ISO 推進事業	「こどもエコクラブ」の加入率80%を維持し、うち、最終的な活動実績を90%にする。	5	環境省が実施している「こどもエコクラブ」に児童生徒の加入する検討・準備をする。		平成16年1月市内校長会にてエコクラブの説明を実施。
社 会 教 育 課 ( 同 上 )	江戸の道シ ェイマソン実 行委員会補 助事業	無料サービス等の使い捨て容器は、エコトレイ及び土に返る容器に変更する。	3	エコトレイなどの導入に関する資料収集をし、実行委員との事前打ち合わせにおいて取組みへの理解を求める。	×	未達成(是正中)
図 書 館 ( 同 上 )	図書館管理	環境に関する書籍300冊を購入する	4	環境に関する書籍を購入する計画を策定する。	×	未達成(是正中)
歴 史 博 物 館 ( 同 上 )	市史編さん事 業	編集専門部会(自然分野)で自然環境に関する資料を展示及びホームページに掲載することで市民に自然環境の大切さを知ってもらいながら市史を編さんする。	8	編集専門部会(自然分野)において亀山市の自然環境を調査する。		平成15年10月調査開始。 平成15年度末現在調査継続中。

(4) その他の取り組み一覧

責 任 部 署 ( 実 施 部 署 )	著 しい 環 境 側 面	運 用 及 び 活 動	運 用 及 び 活 動 の 詳 細 ( 運 用 管 理 )
総務課 (全部署)	コピーの使用(OA用紙、排紙)、 プリンター・印刷機の使用(OA用 紙、廃棄物(紙類等))	OA用紙の使用	各課に廃棄物発生量・用紙類使用量を削減するマニュアル遵守 させる。
総務課 (医療センター事 務局、水道課を除 く全部署)	リサイクルトイレットペーパー	リサイクルトイレットペーパーの使用	リサイクルトイレットペーパーを全課(医療センター事務局、水道 課を除く)で使用する。
財務課 (同上)	市役所本庁舎、職員会館(設備) ボイラー(灯油、燃焼ガス)	ボイラーの運転	冷房28、暖房20を目安として運転する。
税務課 (同上)	固定資産税	家屋の一斉調査	家屋の一斉調査において、公用車をあらかじめ決めた場所に駐 車させ、歩きで調査を実施する。
保健福祉課 (同上)	総合保健福祉センター温泉ボイラ ー(燃焼ガス(重油))	ボイラーの運転	温泉の追い炊きにおいては、湯温温度を夏季(5~10月)は4 3、冬季(11~4月)は45を目安としてボイラーを運転する。
保健福祉課 (同上)	総合保健福祉センター(設備)浴 室、足湯、温泉スタンド(地下水)	地下水(温泉)の取水	(1)温泉の揚水量を監視測定する。 (2)「ポンプ定期点検整備業務仕様書」の項目を監視測定する。
保健福祉課 (各保育園)	市立保育所保育事業	保育園児への環境教育	各園の環境教育項目を実施する。
生活環境課 (同上)	埋立ごみ掘起し事業、総合環境セ ンター(重機) - 軽油	重機の使用	埋立ごみの掘り起こし等の重機の使用は計画的に行い、無駄な 空ぶかしやアイドリングをしない。
生活環境課 (同上)	総合環境センター(ごみ溶融施 設)水砕処理溶融物(スラグ・メタ ル)(再資源)	廃棄物の再資源化(スラグ・メタル)	ごみ溶融施設により、廃棄物を再資源化物(スラグ・メタル)とし、 再利用を図る。
生活環境課 (同上)	環境方針 (溶融炉等の施設・設備の徹底管 理)	溶融炉の運転	ごみ溶融施設へのごみの投入及びごみ質を平準化することによ り、安定的な連続運転を行い、燃焼ガスを利用した発電設備の 発電効率を上げる。

責 任 部 署 ( 実 施 部 署 )	著 しい 環 境 側 面	運 用 及 び 活 動	運 用 及 び 活 動 の 詳 細 ( 運 用 管 理 )
商工農林課 (同上)	市単土地改良事業	公共工事(農業施設)	環境に配慮した建設資材を洗い出し(見直し)、その洗い出した建設資材を設計書(仕様)に記載し業者に使用させる。
建設課 (同上)	市単道路修繕工事ほか	公共工事施行におけるリサイクル資材の活用	環境に配慮した建設資材を洗い出し、その洗い出した建設資材を設計書(仕様)に記載し、業者に使用させる。
建築指導課 (同上)	亀山市環境保全条例に規定の開 発行為の事務	開発指導	開発行為の手続書の中で環境配慮の協力依頼すると共に環境 保全条例に基づき環境に配慮した開発誘導を行う。
建築指導課 (同上)	公共建築物の建設及び維持修繕	リサイクル材の活用	環境に配慮した建設資材を定めた上、使用する。
下水道課 (同上)	公共汚水ます等設置業務(公共) ほか	公共工事の施工	環境に配慮した建設資材を洗い出し、その洗い出した建設資材 を設計書(仕様)に記載し、業者に使用させる。
下水道課 (同上)	生活排水処理対策	公共下水道事業、農業集落排水事 業	公共下水道、農業集落排水施設の利用者(加入者)を増加させ るために説明会を実施する。
水道課 (同上)	取水井(地下水)地下水	地下水の取水	不明水をなくすために年に1回漏水調査を行い、また、発見の都 度、随時、漏水修理を行う。
水道課 (同上)	給水装置の工事	公共工事施行におけるリサイクル資 材の活用	環境に配慮した建設資材を洗い出し、その洗い出した建設資材 を設計書(仕様)に記載し業者に使用させる。
会計課 (全部署)	グリーン購入(廃棄物の削減、資 源枯渇防止)	グリーン購入	リサイクル用紙の購入及び印刷物への古紙配合率、白色度の表 示を行う。
亀山消防署 (同上)	防火診断、枯草等の調査及び防 火指導に關すること	防火思想の普及、啓発により火災を 防御し環境への影響を軽減する。	春、秋年2回の一般家庭の防火診断を実施し合わせて約200世 帯を対象に火災予防、防火思想の普及、啓発に努める。
関消防署 (同上)	防火診断、枯草等の調査及び防 火指導の実施	火災予防思想の普及啓発、火災発 生危険性の早期発見、指導を図る。	平成 14 年度防火診断実施数(対象世帯数 376、実施世帯数 244)に対して、実施世帯数の増加を図る。
幼稚園(4園) (同上)	環境方針(環境教育活動)	幼稚園児への環境教育	各園の環境教育項目を実施する。